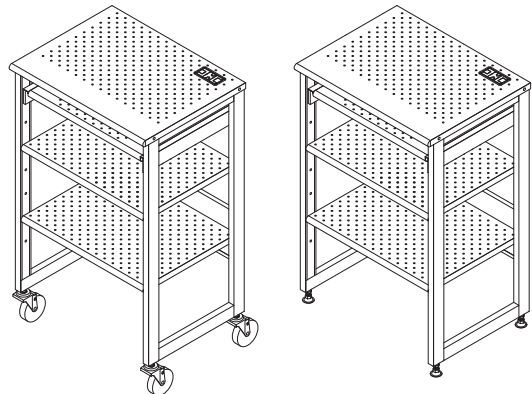


このたびは、サカエ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。塗装は粉体塗装でサビ・キズ等に強く、汚れも目立ちません。工場倉庫・店舗で、末永くご使用いただけます。

● 1台あたりの最大荷重

品番・品名	均等耐荷重
CRP4-6510〇〇(移動式・固定式)	50kg
天棚	10kg
固定棚	20kg
スライド棚	10kg



積載荷重は、製品の耐荷重の範囲内にして下さい。それ以上載せたり、荷重が片寄りすると製品破損の恐れがあります。
※「均等の耐荷重」とは、棚板の表面に均一に荷重をかけた場合に、耐えられる重さの合計量をいいます。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危険や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

警告

誤った使いかたをすると「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

- 踏台代りに使用しないで下さい。
製品の上に腰を掛けたり、乗ったりしないで下さい。転倒や転落事故の原因になります。
- 重い物は下段に入れて置いて下さい。
また、上段のみに荷重をかけた状態での使用はしないで下さい。
- 傾斜地では使用しないで下さい。
本体が転倒する恐れがあり、人や物に当たりけがや破損の原因となります。

注意

誤った使いかたをすると「損傷または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

- 使用中のゆるみ・ガタツキ
ネジやパーツのゆるみなどがガタツキが生じたときは組み立て方にしたがって、締め直して下さい。緩んだままで使用していると、変形や破損及び転倒の原因になります。
- 製品の分解・改造
製品の分解・改造や部品を外したり、外したままで使用しないで下さい。
- 走行する床・通路
凹凸の激しい通路、床上ジュタン、悪路、段差の有る所では絶対しないで下さい。変形やキャスターの破損、及び転倒事故の原因となります。
- 指詰め注意
可動部の隙間に指を入れますと、指を挟む恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
- 固定式の移動
固定式を引きずって移動しないで下さい。床を傷つけたり、アジャスター破損の原因となります。また、移動する時は載せてある物を全ておろし、天板を持ち複数でゆっくり持ち上げて行って下さい。乱雑に扱うと破損や事故の原因となります。
- レベル調整
本体と床面等にガタツキがあるときはアジャスターで調整し水平の状態で使用して下さい。
- 移動式の設置
この製品を設置するときは、必ずキャスターのストッパーをロック位置にして下さい。
- 移動式の使用法
この製品を台車や運搬車の代わりに使用しないで下さい。
- 移動式の移動
移動するときは載せてある物を全ておろしキャスターのストッパーを解除して長辺方向に行って下さい。短辺方向に行きますと転倒の恐れがあります。ただし、床に段差のあるところ、傾斜のあるところを移動するときは、落下や転倒の恐れがありますので注意して下さい。
- 導電性ゴム車
導電性のゴム車は、化学反応により床面が黒くなる場合があります。
- 安全荷重
無負荷の状態、引出し等可動部を1段最大に引き出し、その前端に集中荷重を掛けた際、転倒しない重さの合計を表します。(通常は均等に荷重をおかけください)
- スライド部品
スライドレールが破損したり、変形した状態でご使用にならないで下さい。パーツが落下する恐れがあります。
- スライド棚の引出し
引出し及びスライド棚付製品に物を載せたまま2つ以上引出さないで下さい。また、スライド棚、引出しにのみ物を載せて引出さないで下さい。バランスを失って転倒する恐れがあります。安全荷重を設けていますが、安全に関わらず使用時は必ず均等に荷重をおかけ下さい。
- スライド棚の引出し2
引出し及びスライド棚付製品の引出しはゆっくりと引いて下さい。引出しを強く引きますとストッパー破損の原因になり、抜け落ちる恐れがあります。
- スライド棚の引出し3
引出し及びスライド棚付製品の引出しを引いたまま上から強く抑えたり、重い物を置いたり、踏台として使用しないで下さい。故障や事故の原因となります。
- 室内用・屋内用の製品
この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やさびの原因となりますので使用しないで下さい。
- 使用環境
直射日光の当たるところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
- 消耗部品には寿命があります。
キャスター部や可動部などに、異常音等(損耗現象)が発生した場合は、購入店へご相談下さい。
- 走行路面への跡
キャスター、アジャスター等は床面が汚れたり、跡形が残る場合があります。
- 製品不具合・特別な使用
製品に不具合が生じたときや特別なご使用をされる場合は、購入店へご相談下さい。
- 貸し出し
この製品を第三者に貸すときは取扱方法を十分に説明し、この説明書もお渡し下さい。
- サカエ製品全般のお手入れのしかた
通常は乾いた柔らかい布でから拭きして下さい。
汚れが著しい場合は、次の1～3の手順を守って汚れを落として下さい。
1. 薄めた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いて下さい。
2. 水につけた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
3. 乾いた柔らかい布で、水分が残らないように拭取って下さい。
※汚れが落ちない場合は、1～3の作業を繰り返し行って下さい。
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。
使用しますと表面材の損傷の原因となります。

部品明細

番号	品名	数量			
		固定式		移動式	
		スライド棚無し	スライド棚あり	スライド棚無し	スライド棚あり
①	支柱	2本			
②	固定棚	2枚			
③	スライド棚	—	1枚	—	1枚
④	背板	1枚			
⑤	天棚	1枚			
⑥	六角穴付ボタンボルト M8	16本	20本	16本	20本
⑦	平座金 M8用	16個	20個	16個	20個
⑧	アジャスター	4個	4個	—	—
⑨	キャスター (ストッパー付き)	—	—	2個	2個
⑩	キャスター (ストッパー無し)	—	—	2個	2個
⑪	バネ座金 M12用	—	—	4個	4個
⑫	コボレ止め	2本 (1セット)			
⑬	座金組込六角ボルト M4	4本 (1セット)			
⑭	ベルト固定金具	2個 (1セット)			
⑮	ベルト	1本 (1セット)			
⑯	座金組込六角ボルト M5	4本 (1セット)			
⑰	フランジナット M5	4個 (1セット)			

組み立てるまえに

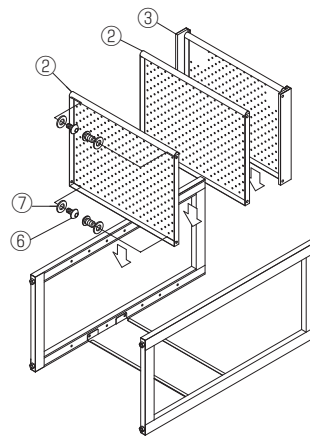
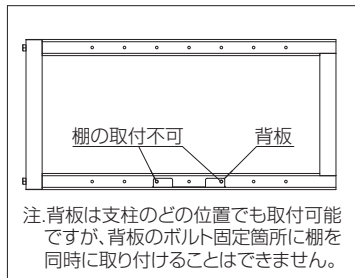
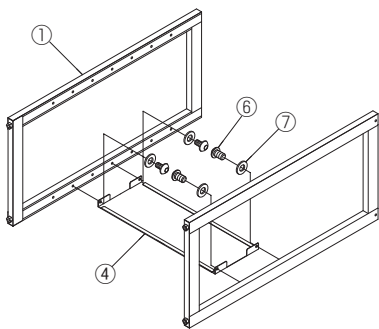
梱包内容がすべて揃っているか、ご確認ください。
 ※万が一不足の部品があった場合は、すぐに購入先へお知らせ下さい。
 ダンボールを1枚ご用意ください。組み立てが容易になり、製品や床への傷つきを軽減します。
 ステンレス製品には保護シートが付いております。
 組み立てる前に全て剥がしてから組み立ててください。
 電動工具は用いないで下さい。ビスに不具合が生じます。
 ※組み立て時は、必ず軍手等の保護具を着用してください。

組み立てかた

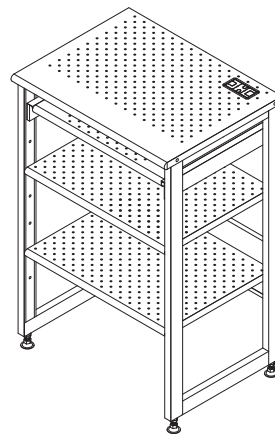
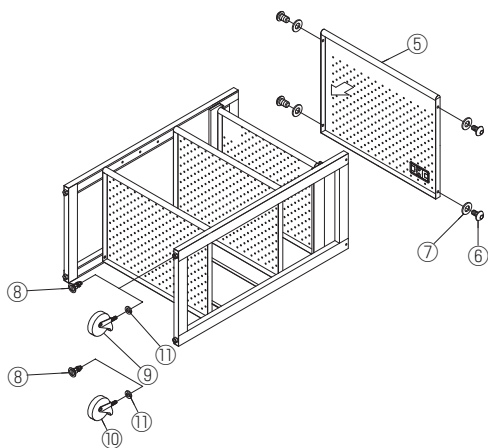
■ひずみなく製品を組み立てる方法

- 組立時は、ビスを軽く締めしておく
- 完成後、水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてから、ボルトを強く締め付ける

【組立方法】



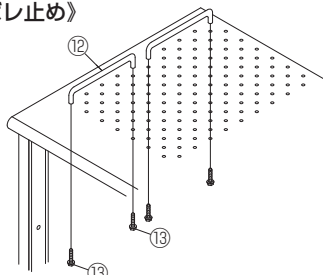
- ①支柱に⑥六角穴付ボタンボルトと⑦平座金を用いて任意の位置に④背板を仮止めしてください。④背板はどの位置でも取付可能ですが、②固定棚③スライド棚と同じところに取り付けは出来ません。ご注意ください。
- 同様に②固定棚と③スライド棚を任意の位置に仮止めしてください。
 ※②固定棚の2枚の内、1枚は最下段または最下段から2段目の位置に必ず取り付けてください。



- ⑤天棚を上部からかぶせ、⑥六角穴付ボルトと⑦平座金で仮止めしてください。その後、脚部に⑧アジャスター又は⑨⑩キャスターと⑪平座金取り付けてください。(※板スパン付属)
- 仮止めした全てのボルトを本締めし、本体を起こせば完成になります。

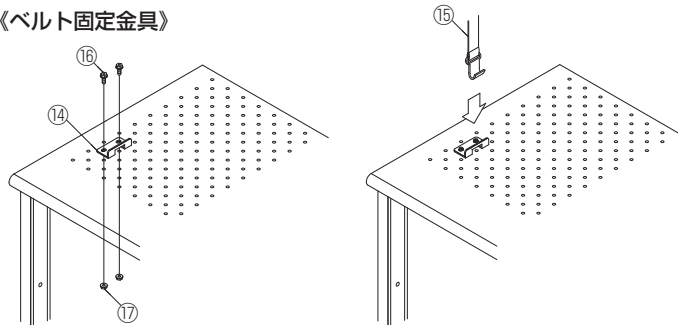
【オプション品の取付方法】

《コボレ止め》



②固定棚④スライド棚⑤天棚の任意の穴に⑫コボレ止めをセットし、裏面より⑬座金組込六角ボルトで止めてください。

《ベルト固定金具》



②固定棚③スライド棚⑤天棚の任意の穴に⑭ベルト固定金具をセットし、表面から⑯座金組込六角ボルト、裏面から⑰フランジナットで固定してください。その後、⑮ベルトをひっかけて、機器を固定して下さい。
 ※ベルト締め付け時は機器の変形にご注意ください。